

文化財火災防ぎょ訓練の実施について

1 目的

「第63回文化財防火デー」を迎えるにあたり、先祖から継承されている貴重な財産を火災から守り永く後世に伝えていくため、文化財保存施設における火災防ぎょ訓練を実施し、消防職団員の防ぎょ活動技術等の向上と文化財保有関係者の初期行動力を高め、併せて市民の文化財に対する関心と防火意識の高揚を図ることを目的とする。

2 日時

平成29年1月21日（土） 午前9時30分～午前10時30分

3 場所

敦賀市栄新町1-6 天満神社

4 所有文化財

(1) 福井県指定有形文化財 1件 建造物 (本殿、拝殿、石の間)

5 訓練種目

- (1) 初期消火訓練
- (2) 通報訓練
- (3) 火災防ぎょ訓練
- (4) 人命救助訓練
- (5) 救急訓練

6 訓練想定

午前9時30分頃、敦賀市栄新町天満神社本殿から出火、神社の関係者により直ちに119番通報するとともに初期消火を行ったが、燃焼が激しく消火できず火災は拡大し、折からの強風にあおられ更に延焼拡大の恐れがあり、初期消火に従事した関係者1名が本殿内で顔面火傷及び一酸化炭素中毒で倒れている。

7 出場消防隊等

消防職員20名、消防団員5名、合計25名
消防車両7台
教育委員会及び文化財保護審議会関係者
天満神宮関係者